

志賀原子力発電所の開閉所等の耐震性評価の進捗状況の提出について

平成24年6月29日
北陸電力株式会社

当社は、本日(6月29日)、原子力安全・保安院からの追加指示文書¹に基づき、原子力発電所の開閉所等の耐震性評価の進捗状況を同院に報告しましたので、お知らせいたします。

1月19日、原子力安全・保安院から、福島第一原子力発電所の開閉所設備の解析結果及び損傷原因を考慮した上で、原子力発電所等の開閉所の電気設備及び変圧器において、今後発生する可能性のある地震を入力地震動に用いた耐震性の評価及び対策の追加的な実施を求められるとともに、その実施計画について報告するよう追加指示を受け、2月17日、志賀原子力発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の耐震性評価実施計画をとりまとめ、同院に報告しました。(1月19日、2月17日お知らせ済み)

耐震性評価は長期の期間を要し、評価の進捗により工程が変更となる場合があるため、四半期毎に進捗状況を報告することとしており、本日(6月29日)、開閉所等の耐震性評価の進捗状況(平成24年度第1四半期)を同院に報告しました。

以上

添付資料：志賀原子力発電所の開閉所等の耐震性評価進捗状況(概要)

1 追加指示文書

「原子力発電所等の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の地震対策について(追加指示)」(平成24・01・17 原院第1号)

志賀原子力発電所の開閉所等の耐震性評価進捗状況（概要）

1. 耐震性評価進捗状況

平成 24 年 6 月末現在における開閉所等の耐震性評価進捗状況は以下のとおり。
平成 24 年 2 月 17 日に策定した実施計画どおり進捗している。

(1) 入力地震動の算定（完了）

基準地震動 S_s を基に、開閉所の電気設備及び変圧器への入力地震動を算定。

(2) 開閉所の電気設備及び変圧器の耐震性評価（一部評価開始）

入力地震動によって生じる設備の応力等が評価基準を満足することを評価。

耐震設計審査指針，関連学協会規格・基準における評価基準を準用

評価作業中：66kV ガス絶縁開閉装置

500kV ガス絶縁開閉装置

今後評価予定：275kV ガス絶縁開閉装置

1号起動変圧器

1号予備電源変圧器

2号主変圧器

2号所内変圧器

2号予備電源変圧器

2. 今後の予定

四半期毎に進捗状況の報告を行うとともに、平成 24 年 12 月に耐震性評価の中間報告を行い、平成 25 年 7 月に最終報告を行う予定。

3. 対策

「対策の追加的な実施」については、各設備の耐震性評価を踏まえて実施するとともに、対策の完了後に取りまとめて報告を行う。

以上